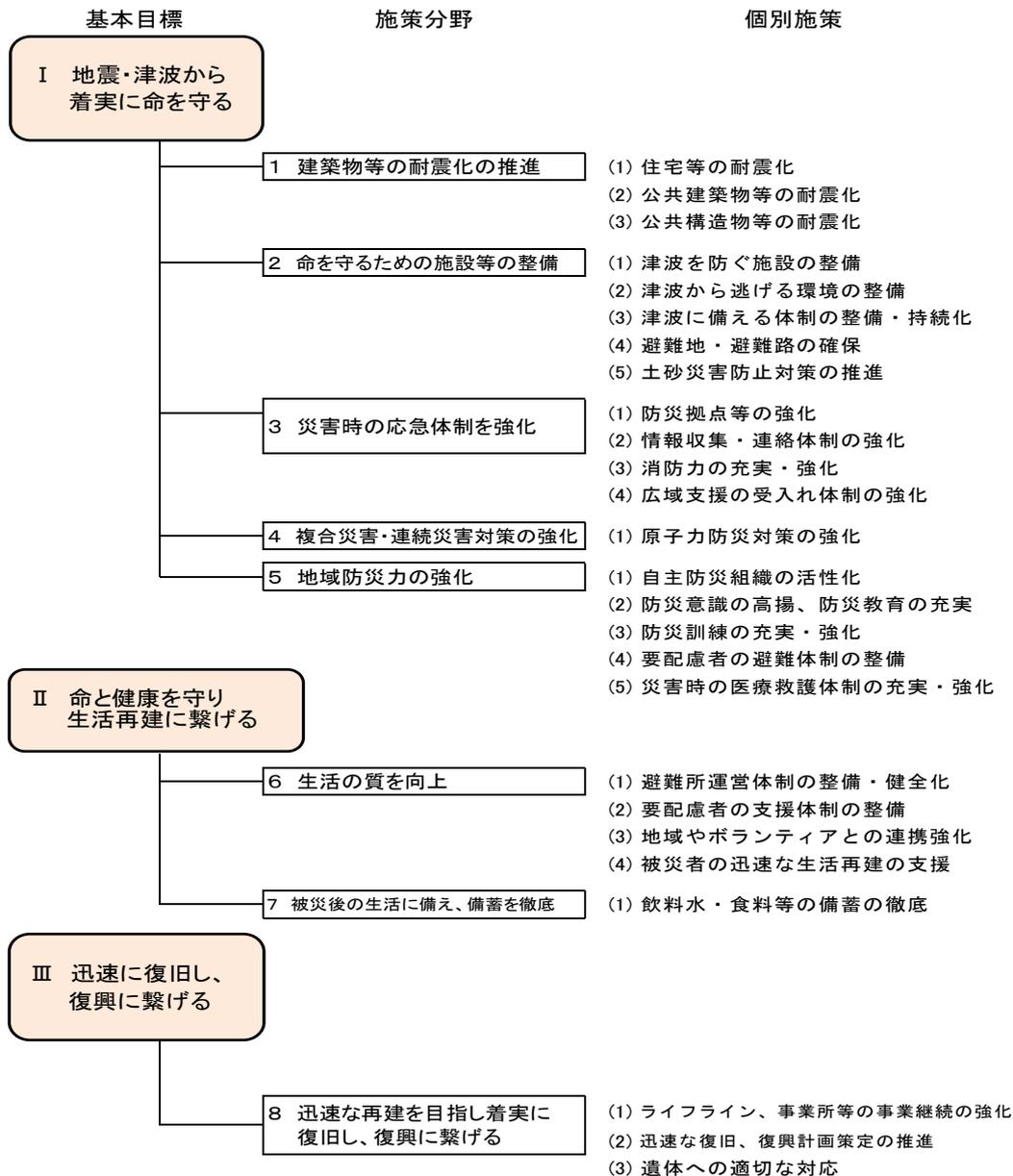


吉田町地震・津波対策 アクションプログラム 2023



令和6年3月

吉田町

はじめに

- 平成23年3月に発生した東日本大震災では、従来の想定を超える巨大な地震と津波が発生したことから、国は今後の地震・津波の想定に当たり、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震・津波を検討していくべきであるとの考え方にに基づき、平成24年8月に人的・物的被害の想定等を公表しました。
- これを踏まえ、静岡県では、最大クラス（レベル2）の巨大な地震・津波を含め、今後の地震・津波対策の基礎資料とする「静岡県第4次地震被害想定（第一次報告）」を平成25年6月に、「同（第二次報告）」を11月に公表するとともに、津波対策をはじめとした、広範な地震対策の主要な行動目標「静岡県地震・津波対策アクションプログラム2013」を策定しました。
- 吉田町では、「静岡県地震・津波対策アクションプログラム2013」に基づき、吉田町における地震・津波対策を検証し、可能な限り被害を減らすための行動目標として「吉田町地震・津波対策アクションプログラム2014」を策定し、内陸のフロンティアを拓く取組の推進や防災公園の整備、防災訓練の継続的な実施など、ハード・ソフトの両面から地震・津波対策を推進してきました。
- 引き続き、令和5年度から令和14年度末までの10年間の行動計画として、静岡県が新たに策定した「静岡県地震・津波対策アクションプログラム2023」に基づき、現計画の後継となる「吉田町地震・津波対策アクションプログラム2023」を策定し、これまでの10年間の進捗を踏まえ、可能な限り被害の最小化を図るための対策に加え、被災後の町民生活の健全化にも重点を置き、ハード・ソフト両面から防災・減災対策を推進していきます。

1 アクションプログラム 2013の成果

(1) 全体の成果見込み

アクションプログラム2013では、静岡県第4次地震被害想定を踏まえ、人命を守ることを最も重視し、想定される被害をできる限り軽減することを減災目標とし、ハード・ソフトを組み合わせた79の地震・津波対策に資するアクションを推進し、「減災」を図ってきました。

その結果、令和4年度末において79のアクションのうちの72%が概ね目標を達成しました。その成果を踏まえ、49のアクションが終了する一方、ハード対策など完了まで長期間を要するものや、訓練や啓発活動など常に取組の持続が必要なものなど、30のアクションを新たなアクションプログラム2023に継続します。

令和4年度末の達成状況

評価	アクション数	割合
達成	57	72%
未達成	22	28%
合計	79	

終了・新計画での継続別

評価	アクション数	割合
終了	49	62%
継続	30	38%
合計	79	



(2) 各基本目標の進捗状況・成果見込み

I 命を守る対策

- 1 建築物等の耐震化を進めます
- 2 命を守るための施設等を整備します

住宅や公共建築物の耐震化、海岸堤防や川尻防潮堤の整備等のハード対策は概ね計画どおりに進捗しており、引き続き事業の完了に向けて着実な整備が必要です。

また、ソフト対策については、津波対策施設の整備や町民の災害時における避難行動の理解の促進など、概ね計画どおりに進捗しています。

No	アクション名	目標指標	数値目標	2022 年度末実績	達成率
1 建築物等の耐震化の推進					
1	消防団詰所の耐震化（建て替え）	詰所の耐震化率（4箇所）	100%	100%	達成
3	学校及び社会教育施設の落下物防止対策	施設の実施率（8箇所）	100%	87.5%	未達成
4	広域組合施設の落下物防止対策	施設の実施率（8箇所）	100%	100%	達成
6	水道施設の耐震化（基幹管路等）	管路の耐震化率（14,226m）	35%	40.5% （28,689m）	達成
2 命を守るための施設等の整備					
9	小中学校の津波避難対策の推進	津波避難計画の作成（4箇所）	100%	100%	達成
15	内陸のフロンティアを拓く取組の推進（物資供給拠点確保事業）	誘致企業との物資供給協力協定の締結	100%	100%	達成
21	飲料水供給体制の整備	応急給水計画の作成	100%	100%	達成

- 3 救出・救助等災害応急活動体制を強化します
- 4 医療救護体制を強化します
- 5 災害時の情報伝達体制を強化します
- 6 複合災害・連続災害対策を強化します

情報収集・連絡体制の強化や消防力の充実などの救出・救助等に関する災害応急活動体制の強化、原子力に関する複合災害・連続災害対策の強化については、概ね計画どおりに進捗するとともに、医療救護体制や情報伝達体制の強化に関するアクションについては、完了する見込みです。

No	アクション名	目標指標	数値目標	2022 年度末実績	達成率
3 救出・救助等災害応急活動体制の強化					
25	津波想定浸水域 外の一時避難地 等の整備	防災公園の整備	100%	100%	達成
4 医療救護体制の強化					
33	救護所活動に係 る協定の整備	医療救護に必要な 医薬品等の確保の ための協定締結	100%	100%	達成
34	医療救護訓練の 実施	医療救護計画に基 づく訓練の実施	100%	100%	達成
5 災害時の情報伝達体制の強化					
35	同報無線のデジ タル化対策	同報無線のデジタ ル化整備率	100%	100%	達成
36	防災行政ラジオ の配備促進	防災行政ラジオ配 備率（9,800 台）	100%	86% （8,471 台）	未達成
6 複合災害・連続災害対策の強化					
38	原子力災害時に おける避難体制 の確立	広域避難計画の作 成	100%	100%	達成

7 地域の防災力を強化

地域の防災力の強化については、防災人材の育成や意識啓発、防災訓練の充実・強化を推進してきました。また、直近では、新型コロナウイルス感染症対策に伴う訓練の中止・縮小などありましたが、概ね計画どおりに進捗しています。

No	アクション名	目標指標	数値目標	2022 年度末実績	達成率
7 地域の防災力を強化					
40	地域防災指導員の養成	地域防災指導者養成講座の実施（隔年）	100%	100%	達成
44	津波避難訓練の実施	浸水区域における自主防災会の参加率（19 地区）	100%	100%	達成
46	災害時要援護者の避難訓練の実施	総合防災訓練等の訓練の実施	100%	100%	達成

II 地震・津波から命を守る

1 被害を最小限にとどめる

被害を最小限にとどめる対策は海防波堤の嵩上げや河川堤防の嵩上げなど、概ね計画どおりに進捗しています。

No	アクション名	目標指標	数値目標	2022 年度末実績	達成率
52	海岸防波堤嵩上げ（国）	国への要望の実施	100%	100%	達成
53	河川堤防嵩上げ（国・県）	国及び県への要望の実施	100%	100%	達成

III 被災時の生活支援対策

1 避難生活の支援体制の充実

2 緊急物資等の確保

避難生活の支援体制については、被災者の健康支援や福祉避難所に関するマニュアル整備をはじめ、避難所運営や健康支援は概ね計画どおり進捗しています。食料等については、町では備蓄の必要量を確保しております。また、町民一人ひとりの備蓄の確保率

は目標を達成していますが、今後も災害発生に備え備蓄を徹底していくことが必要です。

No	アクション名	目標指標	数値目標	2022 年度末実績	達成率
56	避難所運営支援体制の確立	避難所運営マニュアルの整備	100%	100%	達成
57	応急危険度判定の実施体制の強化	応急危険度判定講習への参加率	100%	100%	達成
58	避難所等における健康支援活動の体制整備	災害時健康支援マニュアルの作成	100%	100%	達成
59	災害時要援護者の支援体制の整備	福祉避難所運営マニュアルの作成	100%	100%	達成
61	防災資機材・備蓄食糧の整備	整備計画の作成	100%	100%	達成
62	町民の緊急物資備蓄の促進 (7日以上の食料・飲料水の備蓄)	町民の物資備蓄率	100%	41.6%	未達成

3 災害廃棄物などの処理体制の確保

4 迅速かつ着実な復旧、復興

災害廃棄物処理計画の見直しや被災者の住宅の確保は計画どおり進捗しています。また、地域の迅速な復旧・復興の推進に関しては、行動計画の策定などのアクションが目標達成していることから、今後は具体的な復旧・復興計画の策定などが必要です。

No	アクション名	目標指標	数値目標	2022 年度末実績	達成率
63	震災時廃棄物（瓦礫・し尿・ごみ等）の処理体制の整備	処理計画及び調達計画の作成	100%	100%	達成
64	家屋被害認定調査に係る知識の習得	研修参加率	100%	100%	達成
65	家屋被害認定調査の実施体制の整備	家屋被害認定調査マニュアルの策定	100%	100%	達成

（3）終了するアクション（参考資料）

アクションプログラム 2013 で終了する主なアクションとしては、消防団詰所の耐震化やすみれ保育園の整備が完了するなど、公共の建築物の耐震化が着実に進捗しました。

また、津波対策では、小中学校の津波避難対策の推進として津波避難計画の作成が完了したほか、災害応急活動体制の強化としては、津波想定浸水域外の一時避難地等の整備（防災公園の整備）、同報無線の高度化（デジタル無線化）等が完了しました。

さらに、町民の防災意識の啓発として、地震防災ガイドブックの全戸配布や防災公園を整備することで地域の防災力の強化が進捗したほか、避難所等における健康支援活動の体制整備（災害時健康支援マニュアル）、災害時要援護者の支援体制の整備（福祉避難所運営マニュアルの作成）が目標に達成するなど、避難生活の支援体制の充実も完了しました。

2 基本方針

(1) 基本理念

被害の最小化・減災効果の持続化とともに、被災後も命と健康を守り、健全な生活を実現

○ 考え方

アクションプログラム2013の基本理念を引き継ぎ、人命を守ることを最優先事項として可能な限り被害の最小化を図り、整備した施設の機能確保や町民の高い防災意識の維持などを図るハード・ソフト対策を充実するとともに、被災後の町民の命と健康を守り、健全な生活の実現を目指します。

(2) 基本目標

- I 地震・津波から着実に命を守る
- II 被災後の命と健康を守り、生活再建に繋げる
- III 地域を迅速に復旧し、復興に繋げる

- 防潮堤等の整備を確実に進めるとともに、早期避難意識の更なる向上や要配慮者の支援体制の強化に重点をおき、ハード・ソフトの両面を組み合わせた取組を着実に推進し、レベル1及びレベル2の地震・津波から着実に命を守ることを第1の基本目標とします。
- 被災後は、自宅を失い、避難所生活を余儀なくされたり、自宅は残ったものの、飲料水や食料などの生活に必要な物資が供給されなくなるなど、多くの市民が不自由な生活を強いられることが想定されます。平成28年熊本地震での長期避難ストレスによる災害関連死等を踏まえ、発災後における緊急避難先や避難所の生活環境を改善するなど、感染症対策や自主防災活動の活性化にも取り組みながら、被災後の命と健康を守り、生活再建に繋げることを第2の基本目標とします。
- さらに、失われた住居や学校、事業所など生活・学習・就労の場を回復させ、1日も早く元の生活に戻ることができるよう、事業継続計画の策定や、ライフラインの耐震化による地域の強靱化により、地域を速やかに復旧させる体制を整えるとともに、あらかじめ事前復興計画を準備するなど、地域を迅速に復旧し、復興に繋げることを第3の基本目標とします。

3 計画期間等

(1) 計画期間

令和5年度から令和14年度までの10年間とします。

そのうち、令和5年度から令和7年度までの3年間は、減災効果を高めるための短期集中期間とします。

(2) アクションと個別目標

○ アクション

減災及び被災後に健全な生活を実現するため、66のアクションの取組を進めます。

○ 目標指標

アクションごとに具体的な取組及び達成すべき数値目標を定めます。

数値目標は、本アクションの最終年度である令和14年度末と、減災効果を高めるための短期集中期間とする3年間の期末にあたる令和7年度末の2段階の目標を定めます。(現状の維持を目標とするものは、数値目標に「(維持)」を付記しています。)

(3) アクションの実施主体

○ アクションプログラム2013に引き続き、「自助」・「共助」・「公助」の観点から、町が実施主体となるアクションはもとより、町民、事業所、県が実施主体となるアクションについても可能な限り組み込みます。

○ 建築物等の耐震化や津波からの早期避難、飲料水・食料等の備蓄など、町民一人ひとりが主体的に取り組む「自助」が重要であることから、自らの命は自ら守るという防災の原点に立ち返った対策を推進します。

○ 「自助」では解決できない課題に対しては、自主防災組織を中心に地域の住民や事業所、学校などが協力し解決する「共助」の取組を進めます。

○ 町は、「自助」、「共助」の取組を最大限支援するとともに、「自助」、「共助」では対応できない課題に「公助」として積極的に取り組みます。

(4) 今後の取組

- 各アクションについては、毎年進捗状況の検証を行うこととしており、その結果を踏まえ、必要に応じて対策の手法や目標の見直しを行います。

- 「吉田町地域防災計画」と併せて、地震・津波対策の充実、防災・減災体制の一層の強化を図ります。

個別施策（アクション項目）

I 地震・津波から着実に命を守る

1 建築物等の耐震化の推進

(1) 住宅等の耐震化

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
1	建築物（住宅）の耐震化の推進	住宅の耐震化率の向上	95%	93.5%	95%	※95%	都市環境課	
2	家庭内家具等転倒防止策の推進	家庭内家具等転倒防止事業の周知（年2回以上）	100%	-	100%	100%	防災課	

※No.1の目標は吉田町耐震改修促進計画において規定しており、現時点では令和7年度までの計画であることから、令和14年度の数値目標については未設定

(2) 公共建築物等の耐震化

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
3	社会教育施設の耐震化	施設の耐震化率（4箇所）	100%	50%	50%	100%	生涯学習課	
4	学校の落下物防止対策	施設の実施率（4箇所）	100%	100%	100%（維持）	100%（維持）	学校教育課	
5	社会教育施設の落下物防止対策	施設の実施率（4箇所）	100%	50%	50%	100%	生涯学習課	
6	防災コミュニティセンター整備（北区自彊館）	計画に対する実施率	100%	-	100%	100%	防災課	

(3) 公共構造物等の耐震化

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
7	水道施設の耐震化 (基幹管路)	管路の耐震化率	40%	29%	33%	40%	上下水道課	
8	下水道管渠の耐震化	下水道総合地震対策計画で定める管渠の耐震化(30,777m)	100%	98% (30,321m)	98% (30,321m)	100%	上下水道課	

2 命を守るための施設等の整備

(1) 津波を防ぐ施設の整備

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
9	レベル2津波を海岸線で阻止する海岸防護事業(住吉工区)	海岸防護事業の整備率	100%	—	0%	100%	防災課	
10	レベル2津波を海岸保全施設等で阻止する津波対策事業(吉田漁港)	津波対策事業の進捗率	100%	—	7%	100%	産業課	
11	レベル2津波に対応する河川堤防の整備事業	河川堤防事業の整備率	100%	—	未定	未定	防災課	

(2) 津波から逃げる環境の整備

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
12	小中学校の津波避難対策の推進	津波避難計画の更新(4箇所)	100%	100%	100%(維持)	100%(維持)	学校教育課	
13	災害時における避難行動の理解の促進	津波ハザードマップ更新	100%	—	0%	100%	防災課	
14	津波遡上シミュレーションの推進	津波遡上シミュレーション実施	100%	—	100%	100%	防災課	
15	津波避難タワーの整備	LEDライト予備バッテリー整備率(15基)	100%	—	100%	100%	防災課	

(3) 津波に備える体制の整備・持続化

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
16	目標に沿った地震・津波対策の実施	地震・津波対策アクションプログラム2023の策定	100%	—	100%	100%	防災課	
17	被災動物の保護体制の整備	救護活動計画の作成	100%	0%	0%	100%	都市環境課	
18	津波避難施設の長寿命化の推進	津波避難施設の長寿命化計画策定の進捗率	100%	—	0%	100%	防災課	

(4) 避難地・避難路の確保

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
19	津波避難路の整備	都市防災推進事業による避難路の整備率(11路線)	100%	100%	100%(維持)	100%(維持)	建設課	

(5) 土砂災害防止対策の推進

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
20	土砂災害防災訓練の実施	防災訓練の実施率(1回/年)	100%	100%	100%(維持)	100%(維持)	建設課	

3 災害時の応急体制を強化

(1) 防災拠点等の強化

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
21	応急給水用資機材の整備(R2-R10)(38個)	災害時給水コンテナの整備率	100%	21%	63%	100%	上下水道課	
22	応急給水用資機材の整備(R2-R7)(2台)	応急給水用車載ポンプ整備率	100%	50%	100%	100%	上下水道課	
23	中央公民館の非常用電源の更新	中央公民館の非常用電源の更新	100%	—	100%	100%	生涯学習課	
24	災害対策本部の機能強化(運営)	災害対策本部運営訓練の実施率	100%	—	100%	100%	防災課	

(2) 情報収集・連絡体制の強化

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
25	吉田町公式LINEの登録促進	吉田町公式LINE防災登録率（7,000人）	100%	17% (1,202人)	29% (2,000人)	100%	防災課	
26	同報無線等の維持・整備	同報無線ファクトリーコンピュータ更新	100%	—	100%	100%	防災課	
27	同報無線等の維持・整備	同報無線親局サーバー更新	100%	—	100%	100%	防災課	
28	同報無線等の維持・整備	同報無線電話対応装置更新	100%	—	100%	100%	防災課	
29	同報無線等の維持・整備	同報無線支局バッテリー交換	100%	—	100%	100%	防災課	

(3) 消防力の充実・強化

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
30	消防団の充実強化	消防団員の確保率（定員150人）	100%	83% (124人)	83% (124人)	100%	防災課	
31	消防団用資機材整備	装備品の購入率	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	防災課	
32	消防団用資機材整備	消防団小型動力ポンプ整備	100%	—	100%	100%	防災課	
33	消防施設・設備の促進	消火栓設置率（令和5年度以降整備）	100%	—	100%	100%	防災課	

34	消防団車両の更新	消防積載車等整備率（令和5年度以降整備）	100%	—	100%	100%	防災課	
35	消防団車両の更新	消防指令車整備率（令和5年度以降整備）	100%	—	100%	100%	防災課	
36	消防団用資機材更新	資機材の更新率（令和5年度以降更新）	100%	—	100%	100%	防災課	

（4） 広域支援の受入れ体制の強化

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
37	災害対策本部の機能強化（連携）	国、県、応援部隊等が参画した実践的な災害対策本部運営訓練を実施した割合	100%	—	0%	100%	防災課	

4 複合災害・連続災害対策の強化

（1） 原子力防災対策の強化

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
38	原子力防災訓練の実施	国・県と連携した原子力防災訓練の実施	100%	100%	100%（維持）	100%（維持）	防災課	

5 地域防災力の強化

(1) 自主防災組織の活性化

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
39	地域防災指導員の養成	地域防災指導者養成講座の実施	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	防災課	
40	ジュニア防災士の養成	ジュニア防災士養成講座の実施	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	防災課	

(2) 防災意識の高揚、防災教育の充実

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
41	地震防災に関する基礎的情報の整備・発信	町ホームページ、町公式LINE等での防災情報の発信率	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	防災課	

(3) 防災訓練の充実・強化

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
42	津波避難訓練の実施	浸水区域における自主防災会の参加率(19地区)	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	防災課	
43	保育園の避難訓練の実施	避難訓練の実施率(4保育園)	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	こども未来課	
44	災害時要配慮者の避難訓練の実施	総合防災訓練等での訓練の実施	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	福祉課	

45	総合防災訓練の実施 (中・高校生の参加促進)	総合防災訓練への 中高生の参加	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	防災課	
46	地域防災訓練の実施 (中・高校生の参加促進)	地域防災訓練への 中高生の参加	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	防災課	

(4) 要配慮者の避難体制の整備

No.	アクション名	目標指標	数値 目標	令和4年度末 実績	令和7年度 数値目標	令和14年度 数値目標	担当部署	備考
47	避難行動要支援者支援体制の 整備	避難行動要支援者 支援体制の構築	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	福祉課	
48	高齢者施設との連携の体制整備	連絡会の定期実施 (毎年)	100%	—	100%	100%	福祉課	

(5) 災害時の医療救護体制の充実・強化

No.	アクション名	目標指標	数値 目標	令和4年度末 実績	令和7年度 数値目標	令和14年度 数値目標	担当部署	備考
49	医療救護体制の整備	医療救護計画及び 医療救護活動マ ニュアルの見直し	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	健康づくり課	
50	医療救護訓練の実施	医療救護計画に基 づく訓練の実施	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	健康づくり課	
51	災害時医療救護体制の整備 (資機材の充実)	医療救護資機材の 整備	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	健康づくり課	

II 命と健康を守り生活再建に繋げる

6 生活の質を向上

(1) 避難所運営体制の整備・健全化

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
52	避難所運営支援体制の確立	避難所運営マニュアルの整備	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	防災課	
53	応急危険度判定の実施体制の強化	応急危険度判定講習への参加率	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	都市環境課	
54	住吉小学校マンホールトイレ改修	改修率	100%	—	100%	100%	上下水道課 防災課	

(2) 要配慮者の支援体制の整備

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
55	福祉避難所設置の促進	福祉避難所の施設数 (7施設)	100%	5施設	100% (7施設)	100%	福祉課	

(3) 地域やボランティアとの連携強化

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
56	災害ボランティア活動の環境整備	災害ボランティアセンター運営マニュアルの作成	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	福祉課	

(4) 被災者の迅速な生活再建の支援

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
57	家屋被害認定調査に係る知識の習得	研修参加率	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	税務課	
58	被災者の住宅の確保 (応急仮設住宅等)	応急仮設住宅の必要戸数(490戸)	100%	73.9% (362戸)	100%	100%	都市環境課	
59	自主防災組織における男女共同参画の視点からの防災対策の推進	自治会役員に占める女性の割合	7%	9.5%	7%	7%	総務課	
60	被災動物保護・収容体制の整備	愛玩動物の同行避難が可能な避難所の割合	100%	25%	100%	100%	防災課	
61	水害汚染消毒用薬剤購入	水害汚染消毒用薬剤の購入率	100%	—	100%	100%	上下水道課	
62	避難所等の資機材整備	資機材整備計画の整備率	100%	—	100%	100%	防災課	

7 被災後の生活に備え、備蓄を徹底

(1) 飲料水・食料等の備蓄の徹底

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
63	防災資機材・備蓄食料等の整備	防災資機材・備蓄食料等整備計画の整備率	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	防災課	

Ⅲ 迅速に復旧し、復興に繋げる

8 迅速な再建を目指し着実に復旧し、復興に繋げる

(1) ライフライン、事務所等の事業継続の強化

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
64	吉田町役場の業務継続計画の作成(地震・津波編)	計画見直し(随時)	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	防災課	

(2) 迅速な復旧、復興計画策定の推進

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
65	事前復興準備の推進	事前都市復興計画の策定率	100%	—	0%	100%	都市環境課	

(3) 遺体への適切な対応

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末実績	令和7年度数値目標	令和14年度数値目標	担当部署	備考
66	遺体への適切な対応のための体制整備	遺体措置計画の見直し	100%	100%	100% (維持)	100% (維持)	町民課	